

自教労働者

東京自動車教習所労働組合機関紙

発行者

東京自動車教習所労働組合

〒110-0003東京都台東区根岸4-11-10

TEL 03-3871-6470 Fax 03-3871-6473

E-mail tdu@toujikyoo.or.jp

URL <http://www.toujikyoo.or.jp>

秋の広島学習会 各支部から14名参加

原爆の恐ろしさは 日本国民が知らなければならない

2017年11月5～6日に各支部から14名が参加し、秋の学習会として広島にある原爆ドームと平和記念資料館で学習会を行いました。

参加者は、生々しい原爆の爪痕である展示物や説明に驚き、あらためて原爆の恐ろしさと平和の大切さを実感しました。

そのほかの行動では、宮島の厳島神社への参拝や、お好み焼き・焼き牡蠣を食べ心身ともにリフレッシュすることが出来ました。

原爆ドームにて



小金井支部・金森書記次長



八王子中央支部 成島副支部長

広島学習会の感想

東京から800Km以上も離れていることもあり、今までなかなか行く機会也没有でした。が今回初めて広島に行くことが出来ました。初日には世界文化遺産としても登録されている宮島の厳島神社に行きました。到着したころには干潮の時間近くにめぐり合わせた為、神社の参拝をしている間にいつの間にか水が引いていきました。最終的には大鳥居の所まで歩いて行くことができ貴重な体験をすることが出来ました。

二日目は今年の7月7日に国連会議で核兵器禁止条約が採択されましたが日本では日本国憲法三原則で平和主義の憲法9条のことが書かれており、今回は平和記念碑として保存されている原爆ドームや平和記念資料館を現地で見学することができ原爆の恐ろしさや悲惨さなどを目の当たりにしました。日本の国民として知らなくてははいけないことであり忘れてはいけないと思いました。

今回2日間という短い時間ではありましたが内容が充実した学習会でした。東自教本部の方々には多忙の中勉強する機会をいただきとても感謝をしています。



和泉支部 鈴木支部長

広島学習会を終えて

私たちは、戦争を知らない時代に生まれ育ち暮らしています。

教科書でしか見た事がない、原爆ドームや原爆資料館を実際目にして恐ろしさを感じました。

「戦争という罪を繰り返してはいけない」と声を上げる組合運動が大切だと再認識されました。



左から、金町支部伏見支部長、小金井支部金森書記次長、足立支部川縁書記長、足立支部常田支部長

市川中央支部 千葉県労働委員会 第二回調査期日

録音データーを証拠として提出

市川中央支部の不当労働行為救済申し立ては、11月22日に第二回調査が県労委で行われました。調査には東自教と地域労連から総勢12名がかけつけ市川中央支部を激励しました。

この日は、会社が定年後の嘱託雇用の件で組合差別を行い、組合脱退工作を図った会話が録音された録音データーを証拠として提出しました。

会社は団体交渉で「脱退工



当該支部と激励に駆けつけた仲間

作を行った事実はない」と主張していますが、この証拠を目の当たりにしてどのような言い訳をするのか見物です。

いずれにしても不当労働行為であることは紛れもない事実です。

支部は、救済命令をかちとり正常な労使関係を築き、働きやすいまともな職場を構築するまで仲間と団結し最後まで奮闘するとしています。

東自教の各支部も勝利解決まで支援を継続していくことを確認していま

蒲田・中村弁護士と打ち合わせ

す。

東部ブロック会議

11月23日北千住の居酒屋にブロックの各支部から15名が参加し会議を開催しました。会議では、各支部の入所状況や秋闘一時金闘争取り組み状況、市川中央支部の労働委員会対策などを議論し意思統一を図りました。秋闘一時金闘争で要求を大きく前進させた足立支部を中心に大きく盛り上がった会議となりました。



城北ブロック会議

11月26日に新宿オールドステーションに総勢17名が集まりブロック会議を開催しました。

今回の会議には以前、王子支部の争議でお世話になった代々木総合法律事務所の鷺見弁護士が参加しました。また、世田谷支部の元支部長の久慈さんも昨年に引き続き参加しました。

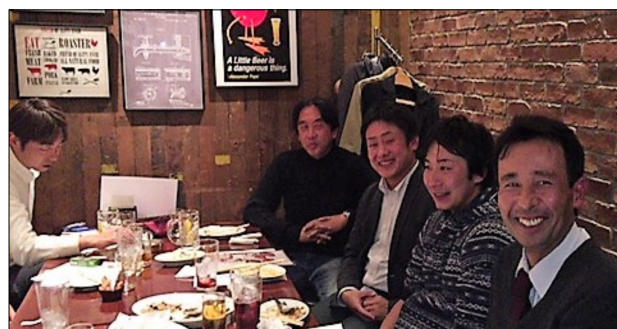
また、会場が寄居支部の本社ビルの隣にあることから、寄居支部の黒澤支部長が本社ビルの視察をかねて参加しました。

会議では、秋闘一時金闘争取り組み状況などの情報交換を行い、連帯して闘っていくことを確認しました。

ブロック会議初参加の仲間もいて、大いに盛り上がりました。



寄居武蔵野本社入り口と黒澤支部長



日通労組細川委員長

王子支部町田組合員

和泉支部鈴木支部長

共同センター 第11回全国交流集会

日 時 12月3～4日
場 所 銚根・ホテルおかだ
参加費 10,000円

(5) 自 教 勞 働 者 第 1 2 0 号

2 0 1 7 年 1 2 月 1 日